

## 平成17年度非核・平和に関する施策の自治体アンケートまとめ

	返送月日	自治体名	担当部署 回答者	1 今年度の重点施策は何でしたか。	2 非核・平和施策に関する予算はいくらでしたか。	3 どのような被爆者援 護施策を実施されま	4 どのような子どもたちへの平和 教育施策を実施されましたか。	5 その他
1	12/15	綾部市	企画部 企画広 報永井 晃	中東和平プロジェクトの継続。戦後60年をさまざまな機会を通じて啓発。平和思想の普及を図る。平和思想等を啓発する看板設置(11箇所＝総額1,000千円)	特になし。	特になし。	広報「ねっと」を通じて平和教育を啓発。看板を学校や各地域の人々の集まる場所に設置	
2	12/9	伊根町						「非核平和宣言都市宣言に関する決議」平成元年9月27日 伊根町議会
3	11/7	岩滝町	総務課 田村	国民平和大行進及び反核平和の火リレーの訪問時にメッセージを寄せている。				
4	12/21	宇治市	総務部 総務課 上田ひとみ	別紙	宇治市平和都市推進協議会への補助金 4,567,000円		別紙	本市の平和事業は全て、宇治市平和都市推進協議会(宇治市を含む16団体で構成)が実施している。
5	11/29	宇治田原町	総務課 植村	本町非核・平和都市宣言に基づき、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願った施策を展開。特に今年度は、本町非核平和都市推進協議会が設立されて15周年であるため、当会のあゆみを踏まえた、本町非核・平和に向けた経過を広報し、今後の方向性を啓発する。	本町非核平和都市推進協議会への助成等。	被爆者や被爆地の実相を知り、平和の大切さや命の重さを学ぶことが、被爆者援護の第一歩であると考え、被爆地である広島市や長崎市に児童・生徒を派遣し、現地の学習で学んだことや感じたことを広報紙等を通じて、地域住民に広く伝える等事業を	児童・生徒を広島市に派遣する「広島平和体験学習」や、中学生を特使として派遣する「平和友好特使派遣事業」を行う。なお、今年度は少しでも多くの子どもたちに学習してもらうため、特使を2名から4名に増加し実施。また、学習の成果を広報紙に掲載するとともに「平和のつどい」を開催し、全住民を対象に感想文を発表している。	アメリカやロシアなどによる臨界前核実験に対して、その都度、厳重な抗議を行う。
6	12/8	大山崎町	総務部 政策推 進室 向 井宏樹	町内の小中学生や住民がつくった平和の折鶴を原爆の子の像に町民代表者の手によって奉納する。また、平和記念式典に参列する。	約17万円	特になし	町民ロビーに夏休みの期間、原爆関係のパネル展示を行った	
7	12/15	笠置町	総務企 画課 前 田	特に実施していない。		実施していない。	学校では、例年8月6日または9日を夏休み期間中の全校登校日とし、学年での事業を実施している。	
8	12/12	亀岡市	企画管 理部秘 書課服 部哲也	市制50周年、世界連邦平和都市宣言50周年、戦後60年の節目にあたり、各種の平和事業を実施。原爆被災地・広島で平和の尊さ、大切さを親子で学び考える「“ヒロシマ”に学ぶ親子平和の旅」については、昨年を上回る参加者を得て実施したほか、今後の平和学習や地域学習の教材として活用する市内戦争史跡のリスト作成に向けて、アンケート調査を実施。また、本市で生まれた平和の歌「うつくしもの」を通じて縁ができた岡山市の中学生を本市に招き、亀岡市の中学生とともに、平和祈念式典にて「平和の誓い」を行い、「うつくしもの」を合唱した後、平和交流会・平和のワークショップを行い、生徒たち自ら平和への思いを発信。	平和推進事業経費として、1,623千円	被災者の会に対して活動補助	・“ヒロシマ”に学ぶ親子平和の旅・亀岡・平和展・原爆と人間展(パネルの貸出)・亀岡市・岡山市の中学生による平和交流会・平和のワークショップ・平和についてみんなで考えよう!PARTV(図書展示・貸出)・平和・人権を考えるつどい・ヒューマンシネマ2005	

返送 月日	自治体名	担当部署 回答者	1	2	3	4	5	
			今年度の重点施策は何でしたか。	非核・平和施策に関する予算はいくらでしたか。	どのような被爆者援 護施策を実施されま	どのような子どもたちへの平和 教育施策を実施されましたか。	その他	
9	11/7	加茂町	総務課 藤岡	特になし	23,000円	日本非核自治体協 議会への参加	特になし	
10	12/14	加悦町	行政課 前田留 美子	子供たちへの平和教育施策。	なし	特になし	未実施（例年、保育園で絵本(広 島祈念資料館より借用)による平和 学習を行っているが、今年度は予定 していた時期に貸し出しが重なって いたため未実施)	特になし
11	11/10	京田辺市	総務部 総務課 西尾康 宏	京田辺市平和都市推進協議会として：・平和 のための小・中学生広島派遣事業。・平和 映画祭	京田辺市平和都市推進協 議会の平成17年度の予算額は1,295 万円。	実施していない。	京田辺市平和都市推進協議会が、 終戦から60年目を迎えた今年、市内 在住の小学5・6年生及び中学生を 対象に広島派遣事業を行った。	本市は、京田辺市平和都市推進協 議会の構成団体として、事業を実施して います。
12	11/21	京丹後市	企画政 策部 企 画推進 課 井上 和也	非核・平和に関する都市宣言に向けた協議 (3月議会提案予定)	ありません。	京都原爆被災者の会 丹後支部の活動に対し 補助金の交付。	実施していません。	
13	11/29	京都市	総合企 画局政 策推進 室政策 調整課 足利	①世界歴史都市連盟平和行動宣言：10月に 韓国の慶州市で開催された世界歴史都市 連盟総会において、会長都市である京都市 が提案した「世界歴史都市連盟平和行動宣 言」が採択され、恒久平和実現の誓いを世 界に向けて発信した。	京都市は、平和を都市の理念と して位置付け、市政の様々な分 野において、平和に関する取組 みを行っているところであり、非 核・平和施策に関する予算とし ての積算は行っていない。	①被爆者の援護：被爆 者に対する援護施策と して、市営交通の減 免、市民税の減免、国 民健康保険料の減免、 市営住宅の優先入居 等を行っている。	①平和関連図書コーナーの設置： 中央図書館において、8月に平和関 連図書のコーナーを設置し、図書の 展示及び貸出を実施した。②子供 向け「平和文庫」の設置：ひと・まち 交流館 京都(京都市下京区)内の 福祉ボランティアセンターに京都家 庭文庫地域文庫連絡会が選書した 「子どもに薦めたい内容の本」500冊 を設置し、団体単位に無料で貸し出 している。③学校における平和教 育の取組み：学習指導要領を踏ま え、社会科、道徳等を通じて、国際 社会に生きる民主的、平和的国家・ 社会の形成者として必要な公民的 資質の基礎を養うための教育活動 を行っている。	アメリカやロシアなどによる臨 界前核実験 等に対して、その都度、核実験を中止す るよう要請を行っている。
								府民の生命と安全を守るべき京都府とい たしましては、いかなる国のいかなる核兵 器にも反対し、すべての国の核兵器を廃絶 して、世界の恒久平和が確立されることを 強く願っているところです。  核兵器禁止、完全軍縮をうたった「世界連 邦平和宣言」が昭和35年3月7日に京都府 議会で決議されており、この決議が府民全 体の非核・平和の意思を宣言したものであ ると考えております。

返送 月日	自治体名	担当部署 回答者	1	2	3	4	5
			今年度の重点施策は何でしたか。	非核・平和施策に関する予算はいくらでしたか。	どのような被爆者援 護施策を実施されま	どのような子どもたちへの平和 教育施策を実施されましたか。	その他
14	11/29	京都府 加心(カウ)印 総務調 整課					また、これまでから、インド・パキスタンの核実験や米国やロシアによる臨界前核実験に対しては、その都度、厳重な抗議を行ってきたところであり、今年度も米国及びロシアの臨界前核実験に対して抗議を行ったところ 原爆被爆者の援護につきましては、法に基づき健康診断の実施や各種手当を支給するとともに、府独自措置として、特別健康診断や年末見舞金を支給しています。また、府営住宅の優先入居や府税(個人事業税)の減免制度も実施しています。
15	11/8	久御山町 総務課 木村武 司	・平和祈念集会 ・平和のための小・中学生広島派遣事業	・平和のための小・中学生広島派遣事業(1,392万円) ・平和啓発ポスター募集事業(63千円)		・平和のための小・中学生広島派遣事業 ・平和啓発ポスター募集事業	・図書館においてテーマ図書コーナー「戦後60年を迎えて」
16	11/30	城陽市 市長皇 室秘書 広報課 森哲也	今年度は終戦後60年の節目の年であるため平和記念事業として、下記の新たな取り組みを行いました。 ①「京都府原爆被災者の会」の協力による語り部、原爆写真パネルの展示をしました。 ②市内の公共施設に折鶴コーナーを設置し、市民の方々にも折鶴の協力をいただきました。 ③市内から集められた折鶴を「平和のための小中学生広島派遣団」の手で広島平和記念公園に届けました。	1,437千円	「京都府原爆被災者の会 城陽支部」に対し、年間3万円の補助を交付しています。	「平和のつどい」:戦争の恐ろしさ、平和の尊さ等、平和の大切さを市民に呼びかけるべく、文化パルク城陽にて平和啓発のパネル展示・ビデオ放映など実施。今年度は戦後60周年の節目の年であるため、平和記念事業とし「京都府原爆被災者の会」に語り部、写真パネルの提供等の協力を求めました。また、城陽市内から集められた折鶴を「平和のための小中学生広島派遣団」に託す寄付式を行いました。 「平和のための小中学生広島派遣団」:小中学生を対象として、原爆の恐ろしさや平和の尊さについての平和学習をするため、広島平和記念公園への一泊派遣を実施しました。平和の集いで託された折鶴を、派遣団の手で広島平和記念公園の平和の子の像に捧げました。 「永遠の希い」:戦争体験記「永遠の希い」を市内中学生の卒業時に各生徒に配布するとともに、図書館、教育施設などにも配布し、戦争の悲惨さ、愚かさ、生命の大切さについての啓発を実施しました。	平和に関する予算については、「永遠の希い」印刷を二年毎に一括印刷しているため、予算額が毎年変動します。(H17年度印刷、次回H19年度印刷予定)
17	12/16	精華町 総務部 企画調 整課清 田武宏	町の主催事業ではありませんが、実行委員会形式により下記事業を実施いたしました。 ○精華町平和祭典2005(8/7:映画上映、8/6~8/15:パネル展示) ※精華町平和祭典実行委員会主催事業	精華町平和祭典実行委員会への負担金 210,000円	特になし。	精華町平和祭典2005において、アニメ映画「あした元気にな〜れ!〜半分のさつまいも」を上映。	

返送 月日	自治体名	担当部署 回答者	1	2	3	4	5	
			今年度の重点施策は何でしたか。	非核・平和施策に関する予算はいくらでしたか。	どのような被爆者援 護施策を実施されま	どのような子どもたちへの平和 教育施策を実施されましたか。	その他	
18	11/22	長岡京市	企画部 政策推 進課 黒 田清花	「平和を考える市民フォーラム'05」の開催	約120万円	被災者団体への補助 金による支援	「平和を考える市民フォーラム'05」で の、小学生による平和についての学 習発表プログラムの実施。	
19	11/30	日吉町	総務課 榎本尚	特になし	予算なし	特に実施していない	中学3年生の修学旅行時に広島原 爆ドーム等を訪れ、平和学習を行 う。	2005年原水爆禁止平和行進に対する 激励のあいさつ。
20	11/21	福知山市	市民人 権部 人 権推進 課 吉見	戦後60周年記念事業として、8月を人権強 調月間として、「平和と人権」をテーマに語り 芝居を上演。またパネル展実施。	約242万円	住民票手数料の免除 (制度利用の際のみ)。 被災者の会に対し活動 補助。	平和事業として、市内高校生4名を 長崎平和学習に参加。中学生3名を 広島平和行動に参加させた。	2会場で平和パネル展。
21	12/16	南山城村	総務課	特になし。	予算措置なし。	特になし。	特になし。	
22	12/13	宮津市	総務部 総務課 横谷宏 明	広報誌に平和に関する記事を掲載(戦後60 年にあたり)。(例年)非核平和都市の懸垂 幕を掲出。	平和施策としてはなし。※広報 誌の平和に関する記事を 金額に換算すると約70,000円 (印刷経費)。	なし		戦後60年にあたり、一部の自治会では 子どもたちの学習発表など、平和の意 義を再確認する取組みが行われまし た。
23	11/21	向日市	政策企 画室 政 策協働 課 上辻 陽子	「向日市民平和と人権のつどい」を開催しま した。今年は立命館大学国際平和ミュージア ム館長・安斎育郎氏の講演と住民参加によ る平和コンサートを行った。	974,000円	向日市原爆被災者の 会の活動に対し、 60,000円の補助を行っ た。	保育園児の作成した折り鶴を原爆の 子の像に献納した。小学生を対象に 平和書道展を開催した。向日市ま つりにおいて平和パネル展を行い、ビ デオ放映による平和啓発を行った。	向日市文化資料館において毎年「くら しの中の戦争展」を開催している。
24	12/12	八木町		八木町最後の年、また戦後60年でもあり、誰 でもが参加しやすいようにアニメを上映。	約350,000円	該当者なし		
25	12/15	夜久野町	総務課	「平和宣言都市」として恥ずかしくない職員 対応。	特に予算計上はしていない。	町独自の施策実施して いない。	特に学校教育の中で平和学習を取り 入れて実施。	
26	11/9	八幡市	政策推 進部 人 権啓発 課 神村	本市の平和推進事業は、市の補助団体であ る「八幡市非核平和都市推進協議会(略称= ピース八幡)」とともに、平和に関する諸事業 を実施しております。 ①平和の祈り鶴事業:戦後、被爆60周年か ら、市民募集(7月の1カ月間)した「平和の祈 り鶴」を1カ月間市役所ロビーで展示。 ②平和のつどい(8/27・28):平和大使報 告会(8/27)・・・広島平和記念式典に派遣され た市内中・高校生が感じた「ヒロシマ」を報 告。平和の誓い展(8/27・28)・・・広島市民 の描いた原爆の絵、原爆パネル、平和大使 が撮影した写真パネルを展示。平和ビデオ の上映 ③広報「やわた」による平和啓発 ④市の人権啓発・教育事業に協賛:じんけん 文化セミナー「肝苦しさ 沖縄」(8/3)時に平 和啓発パネル展示。 ※「肝苦しさ 沖縄(ちむ ぐりさ) 沖縄」朗読劇	805千円	該当事業なし	①平和大使派遣事業 市内中・高校生代表による広島平和 記念式典への参加(8/5・8/6)。市民 募集した「平和の祈り鶴」を原爆の子 の像に奉納などの平和研修を実施。	

返送 月日	自治体名	担当部署 回答者	1	2	3	4	5
			今年度の重点施策は何でしたか。	非核・平和施策に関する予算はいくらでしたか。	どのような被爆者援 護施策を実施されま	どのような子どもたちへの平和 教育施策を実施されましたか。	その他
27 12/9	和束町	総務課 但馬	児童交流活動事業	182,000円		戦争を知らない子供たちが、核兵器の恐ろしさや命の尊さを学び、人権について正しく理解することを目的として、児童交流活動事業を予算化、研修場所としては、広島市を計画、対象は中学3年全員対象に参加者募集。但し本年度は、参加者が少なく事業は未実施となった。	
28							
29							